

(著作権の関係上、ホームページ上に掲載することができない資料を一部割愛しております)

平成 30 年 6 月 27 日(水) 平成 30 年度 第 1 回 大阪府立狭山池博物館運営審議会	参考資料 1
--	-----------

参考資料 1 狭山池博物館関係資料集

- ① 狭山池博物館の具体的施策検討（リスト表）
- ② 具体的施策実施イメージ
- ③ 狭山池博物館の施設使用料金設定の現状および施設使用実績
- ④ 周辺の類似施設との使用料比較（会議室、ホール、特別展示室）
- ⑤ 博物館におけるクラウドファンディング導入事例
- ⑥ 博物館におけるふるさと納税導入事例
- ⑦ 予算執行の現状（平成 28 年度 狭山池博物館運営事業費 決算額整理）

① 狭山池博物館の具体的施策検討

活用項目	具体的な取り組み	ターゲット層	連携相手
①土木技術の歴史・インフラ整備効果発信	【VRを活用し、仮想空間と現実空間の融合】 狭山池の誕生から、行基、重源、片桐且元の堤体改修プロセスを体験。 (第1ゾーン)	土木・歴史を学ぶ学生	システム開発会社 教育委員会
	【模型によるダム機能の可視化】 狭山池ダムの治水機能再現模型(子供が水位上昇を作業することで行うゲーム)、防災映像等の展示。 (第7ゾーン)	教育	気象庁、NPO等
	【どぼくフォトコンテストの開催】 様々なインフラをテーマに、その歴史や技術の変遷、最先端技術などを建設会社等が所有する珍しい写真等で紹介。一般から募る「フォトコンテスト」も共催。 (特別展示室)	産業界 観光	土木学会、建設業協会、建設コンサルタント協会
	【土木に関する映画上映】 「黒部の太陽」のような映画の上映会とパネル・模型の展示。 (ホール、どぼくランド)	産業界 土木・歴史を学ぶ学生	土木学会 近畿経済産業局 国土交通省
	【「土木と災害」講演会の開催】 土木の必要性に関する講演会を学生や若手土木技術者向けに開催する。 (ホール)	学術機関 産業界	土木学会
	【デジタルサイネージによるインフラ整備効果PR】 狭山池が最初に築造され、改築が繰り返されてきたことによりもたらされてきた利水、治水機能について、映像を用いて説明する。 (第5ゾーン)	土木・歴史を学ぶ学生 未来を担う子供	教育委員会 土木・歴史の学識者 システム開発会社
②全国土木技術・歴史的遺産の発信	【全国どぼく展の開催】 全国の都道府県持ち回りで、代表的な土木構造物について、その歴史的価値や効果を説明するパネルや模型の展示を行う。 (特別展示室)	行政機関	他の都道府県 土木学会
	【土木遺産展の開催】 関西ダムめぐりに続いて、土木学会推奨の土木遺産を紹介する展示会を開催する。 (特別展示室)	産業界 学術機関 行政機関	土木学会
	【わが町 土木遺産展の開催】 府内の市町村に呼びかけ、身近なわが町の土木遺産を紹介するパネル展・写真展を開催し、土木史、土木遺産を保存し、魅力を発信していく大切さを伝え、土木遺産を利活用したまちづくりを提案。 (特別展示室)	行政機関	府内市町村
	【連携施設とのどぼく展の共催】 琵琶湖疏水記念館、淀川資料館など、他の博物館等の展示物を使った技術PRを行う。 (どぼくランド)	産業界 学術機関 行政機関	国土交通省 博物館運営自治体
③新技術の発信	【デジタルサイネージを活用した最新技術PR展の開催】 敷設工法にかわる、現代の地盤改良技術について紹介を行う。また、産官学の交流場所を提供。 (第2ゾーン)	産業界	土木関連会社(ゼネコン、コンサル、資材会社)、業界新聞
	【建設技術展の開催】 民間企業が開発した新技術・新工法を展示・紹介する。同時に産・学・官の交流(学生も含む)を行う機会も設ける。 (ホール)	産業界 学術機関 行政機関	(一)近畿建設協会 土木学会関西支部 近畿経済産業局 公民戦略連携デスク
	【デジタルライブラリーを活用したダム建設技術展の開催】 ダムに関する施工やリニューアルの最先端技術の紹介を行う。 (第3ゾーン、第4ゾーン)	産業界	建設会社 ダム技術センター
④学生の学習拠点	【どぼく研究リーグ戦の拠点化】 大学研究室の研究成果のポスターセッションや、ワークショップの開催を行う。 (ホール)	土木・歴史を学ぶ学生	大学、 国土交通省近畿技術事務所
	【論文発表会】 狭山池にまつわること(治水・防災や狭山郷土史)を研究対象としている学生による、研究成果の発表会を開催し、参加者の交流をはかるとともに、治水事業の意義を再確認する。 (ホール)	土木・歴史を学ぶ学生	大学、高専 国土交通省近畿技術事務所
	【狭山池をテーマとした学生による研究発表】 狭山池を学生の卒業研究等のフィールドとして活用し、成果発表会・展示を行う。(水理、水質、環境、生物、歴史などのテーマ)複数学校合同で開催し、産学官交流の場も設ける。 (ホール)	土木・歴史を学ぶ学生	大学、高専、工業高校 建設業協会、建コン協会
	【企業と学生の交流拠点】 企業と土木系企業を志望する学生のマッチング拠点として企業のビッグプロジェクト紹介(パネル、模型)、企業(若手職員)と学生の意見交換会を実施。 (ホール)	産業界 学術機関 行政機関	土木学会 近畿経済産業局 公民戦略連携デスク
⑤どぼく体感(土木・防災)コーナー	【アーチ橋の組立体験】 子供たちがアーチ橋の仕組みを学び、実際に組み立てる体験を行う。 (コート)	未来を担う子供	国土交通省 近畿技術事務所
	【なぜなぜパーク】 大手ゼネコン所有の模型展示やインフラ写真展(普段見れない工事施工中のもの)などを通し、子供達が土木の面白さを体験できる学習会を行う。 (ホール)	未来を担う子供	土木学会 国土交通省 近畿技術事務所
	【敷設工法体感】 敷設工法の施工体験、もしくはデモンストレーション見学をし、その効果を体感するイベントを実施する。また、敷設工法の現物が見られるコーナーを常設する。 (ホール)	土木・歴史を学ぶ学生 未来を担う子供	土木学会 国土交通省 近畿技術事務所

活用項目	具体的な取り組み	ターゲット層	連携相手
⑥狭山池 郷土・ 史跡学習拠点 / 地域魅力発信拠 点	【防災ゲーム大会】 狭山池ダムの効果について理解してもらうとともに、防災ゲームを用いた防災意識の醸成を図る。 (第5ゾーン小スペース)	教育・郷土魅力 発信	気象庁、NPO等
	【防災学習支援拠点】 小中学校において「防災学習」の義務化を見据え、教員らに防災教育の素材を提供する。 (ホール)	教育・郷土魅力 発信	教育委員会 教材会社
	【防災マップづくり】 小中学生を対象に、防災に関する出前講座を開催し、ハザードマップをベースにした防災マップ(マイ マップ)を作成してもらう。 (出前講座)	未来を担う子供	各土木事務所地域支 援・防災G 市町村危機管理部局
	【地域住民による北条狭山藩陣屋、池尻城の再現ワーキング】 陣屋あるいは池尻城の再現を、地域住民＋小学校＋近隣大学生＋行政＋学識経験者で再現、常設 展示物とする。 (郷土資料館)	教育・郷土魅力 発信	教育委員会(学識経 験者)
	【自主防災リーダー研修】 府下市町村で取り組む自主防災リーダー育成の活動拠点として博物館を活用する。 (会議室)	教育・郷土魅力 発信	市町村危機管理部局
⑦インフラツーリ ズム	【「with Dam Night」の開催】 シンポジウムを通じダムの魅力を発見・発信するイベント。夜は、市民、ダムファン(ダムマニア)、ダム プロフェッショナルの交流会を開催。 (ホール)	観光 学術機関 産業界	(一)ダム工学会、日 本ダム協会、建コン 協会
	【行基鍋】 行基に学ぶ関西再発見の会(行基鍋)と協力し、行基に関心のある人たち向けの講演会を開催する。 (第3ゾーン、第4ゾーン)	観光	行基に学ぶ関西再発 見の会(行基鍋)
	【メディアツアー】 国内外の各種メディアを招き、狭山池や博物館の現地見学会と意見交換会を実施。狭山池の歴史的 価値、学術的価値の発信するとともに、情報発信に関するアイデアを引き出す。 (ホール)	観光	府政記者クラブ 外国特派員協会
	【安藤建築ツアーの拠点整備】 安藤建築のファンをターゲットとした建築物見学ツアーに狭山池博物館を組み込む。	観光	旅行代理店、旅行会 社
	【狭山池博物館カードの作成】 ・101ピースの堤体断面を分割したダムカードを作成。 ・カード裏面は、土木技術の紹介や狭山池の歴史を紹介する。	観光	パズルメーカー等
	【かんがい施設拠点(かんがいツーリズム)】 国内27カ所 世界かんがい遺産巡り(スタンプラリー) まずは、近畿地方(福井県、三重県含む)の6か所と連携)	観光	全国水士里ネット(全 国土地改良事業団体 連合会) 近畿農政局

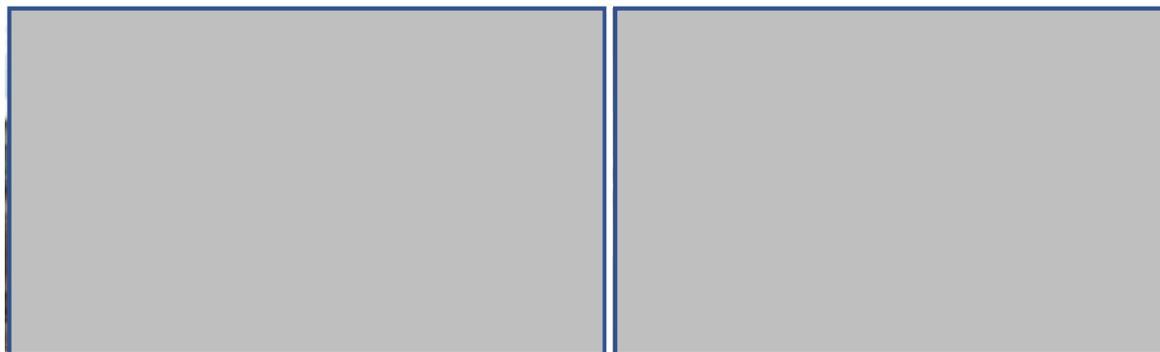
【土木技術の歴史・インフラ整備効果発信】

場所：第1ゾーン

タイトル：VRを活用し、仮想空間と現実空間の融合



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・「狭山池への招待」ゾーン
- ・堤体を間近で見られる。

ターゲット：土木・歴史を学ぶ学生
(詳細) 大学生

課題：

- ・細長いスペースで物理的な展示は困難なため、デジタル技術を用いた展示を検討。

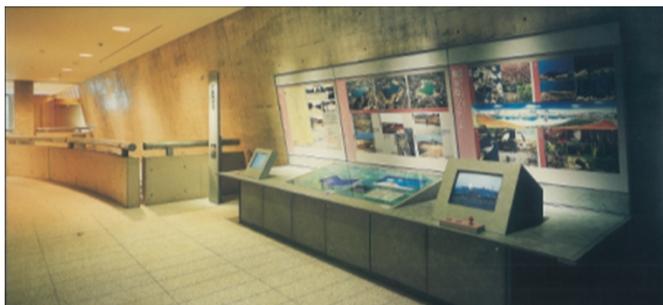
内容：VRやARを用い、狭山池の誕生から、行基、重源、片桐且元の堤体改修プロセスを体験する。

調整相手：システム開発会社、教育委員会

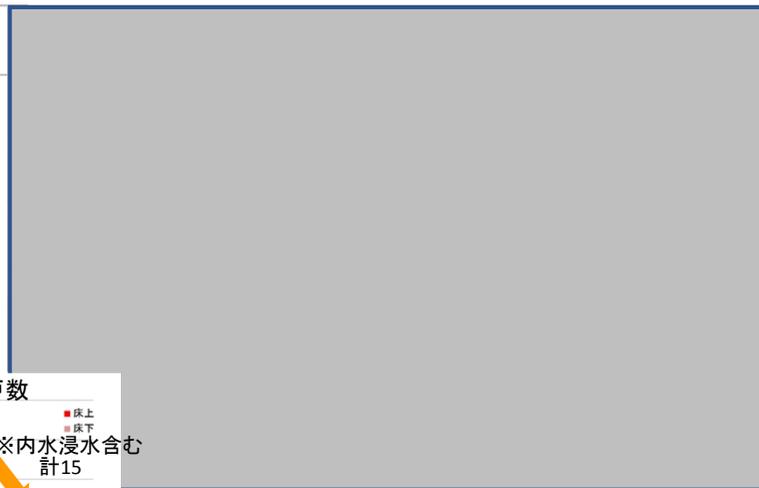
【土木技術の歴史・インフラ整備効果発信】

場所：第7ゾーン

タイトル：模型によるダム機能の可視化



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・「平成の改修」ゾーン
- ・ダム化の内容と意義を説明するパネルや映像を展示。



ダム効果の説明展示

ターゲット：教育

(詳細) 子供、地域住民

課題：

- ・新たな展示を行うために、既存展示の配置替えが必要。
- ・使用料の設定が必要。

内容：狭山池ダムの治水機能再現模型（子供が水位上昇を作業することで行うゲーム）や防災映像等を展示し、防災意識と狭山池ダムの治水機能の理解を促進する。

調整相手：気象庁、NPO等

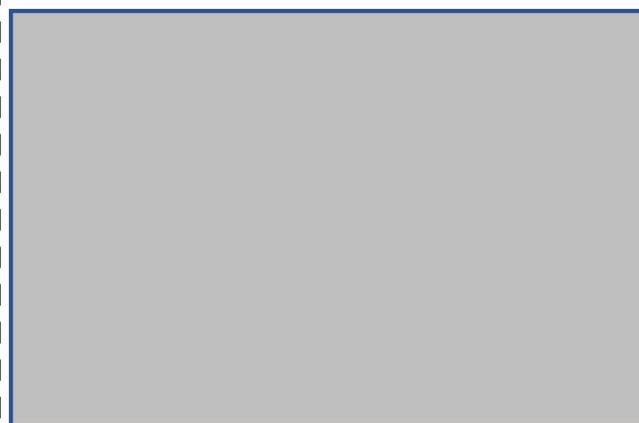
【土木技術の歴史・インフラ整備効果発信】

場所：第5ゾーン

タイトル：デジタルサイネージによるインフラ整備効果PR



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・「近世の土地開発と狭山池」ゾーン
- ・狭山池の改修に伴う灌漑範囲の変化を示す地形模型があるが、固定の模型のため大和川付け替えなどダイナミックな変化を表現できない。

ターゲット：土木・歴史を学ぶ学生、未来を担う子供
(詳細) 小学生～大学生

課題：

- ・既存展示を、研究の進展に伴って内容を変えられるデジタル展示に更新する費用が必要。

内容：狭山池が最初に築造され、改築が繰り返されてきたことによりもたらされてきた、流域の発展を映像により視覚的に説明する。(国土構築の醍醐味の体験)

調整相手：教育委員会、土木・歴史の学識者、システム開発会社

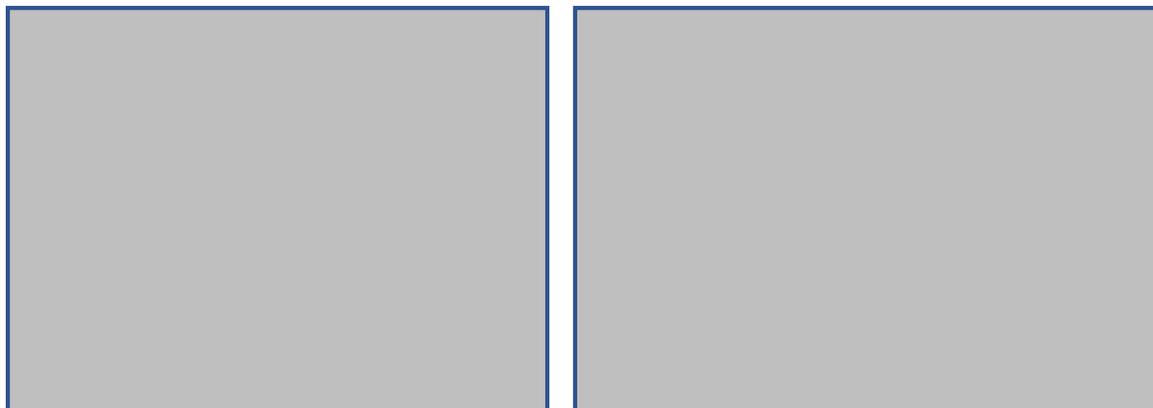
【全国土木技術・歴史的遺産の発信】

場所：特別展示室

タイトル：全国どぼく展



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・ 特別展等を実施する部屋で、使用頻度は高い。

ターゲット： 行政機関
(詳細) 都道府県

課題：

- ・ 現状でも特別展等で年間の使用スケジュールが埋まっている状況。新たな展示を行うにはスケジュール調整が必要。
- ・ 使用者や使用目的に応じた弾力的な使用料設定を検討。

内容：全国の都道府県持ち回りで、代表的な土木構造物について、その歴史的価値や効果を説明するパネルや模型の展示を行う。

調整相手：他の都道府県、土木学会

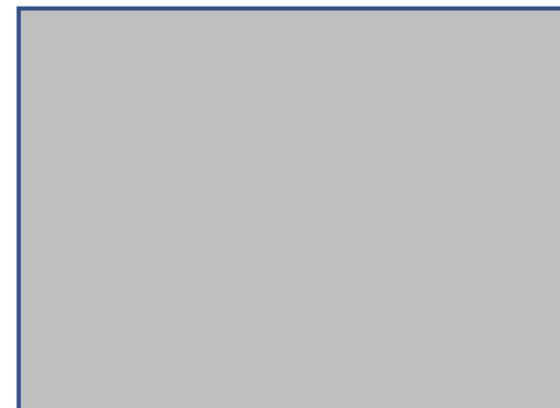
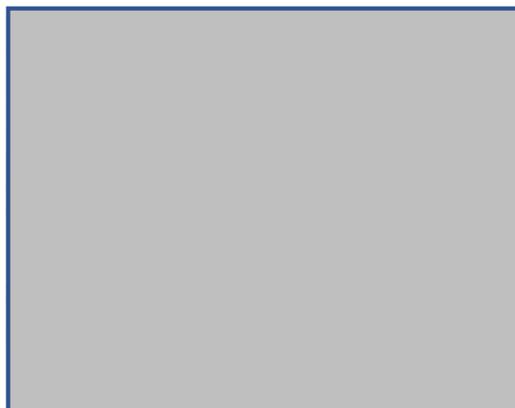
【全国土木技術・土木遺産の発信】

場所：どぼくランド

タイトル：連携施設とのどぼく展の共催



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・映像やパネルで水に関わる世界と日本の世界遺産を紹介している。

ターゲット： 産業界・学術機関・行政機関
(詳細) 土木技術者

課題：

- ・設置時から内容の更新がされていない。
- ・新たな展示技術の導入など、既存展示の大規模な入れ替えが必要。
- ・使用料の設定が必要。

内容：琵琶湖疏水記念館、淀川資料館など、他の水に関わる博物館等の展示物を使った、歴史上の土木技術PRを行う。

調整相手：国土交通省、博物館運営自治体

【新技術の発信】

場所：第2ゾーン

タイトル：デジタルサイネージを活用した最新技術PR展



<イメージ>



敷葉工法

ジオテキスタイル工

技術の変遷の説明映像

現状の利用形態：

- ・「狭山池の誕生」ゾーン
- ・敷葉工法などに関する展示を行っている。

課題：

- ・新たな展示を行うために、既存展示の配置替えが必要。
- ・使用料の設定が必要。

ターゲット：産業界

(詳細) 土木技術者

内容：敷葉工法にかわる、現代の地盤改良技術について紹介を行う。また、産官学の交流場所を提供。

調整相手：土木関連会社（ゼネコン、コンサル、資材会社）、業界新聞

【新技術の発信】

場所：第3ゾーン・第4ゾーン

タイトル：デジタルライブラリーを活用したダム建設技術紹介



<イメージ>



巡航RCD工法

現状の利用形態：

- ・「古代の土地開発と狭山池」ゾーン
- ・「中世の土地開発と狭山池」ゾーン
- ・奈良時代と鎌倉時代の改修に関する展示があり、行基像、重源像が設置されている。
- ・スペースは広いが、壁際は展示で埋まっており、空間を活用しきれていない。

課題：

- ・空間を有効活用するには展示の配置替えが可能な展示方法に変更する。
- ・使用料の設定が必要。

ターゲット：産業界

(詳細) 建設会社、土木技術者

内容：ダムに関する施工やリニューアルの最先端技術の紹介を行う。

調整相手：建設会社、ダム技術センター、日本ダム協会

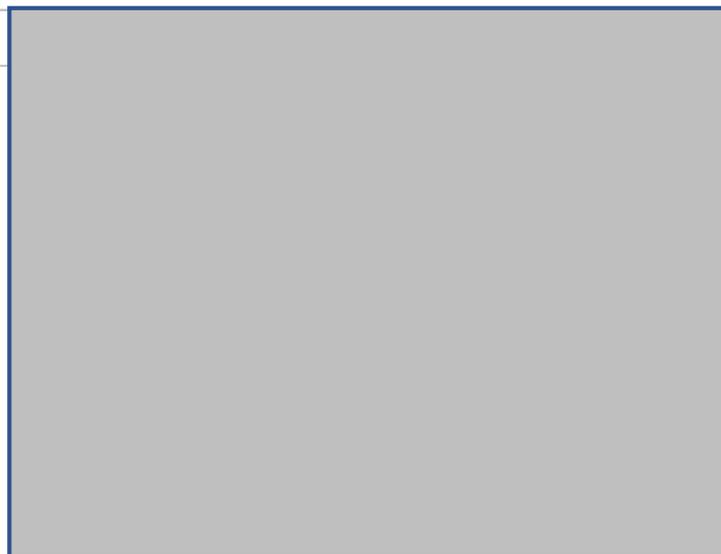
【学生の学習拠点】

場所：ホール

タイトル：どぼく研究リーグ戦の拠点化



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・主に博物館が主催する講演会、コンサート等
- ・小学生等の課外学習対応時の荷物置き場

ターゲット：土木・歴史を学ぶ学生

(詳細) 土質・地盤工学系研究室の学生

課題：

- ・使用者や使用目的に応じた弾力的な使用料設定を検討。

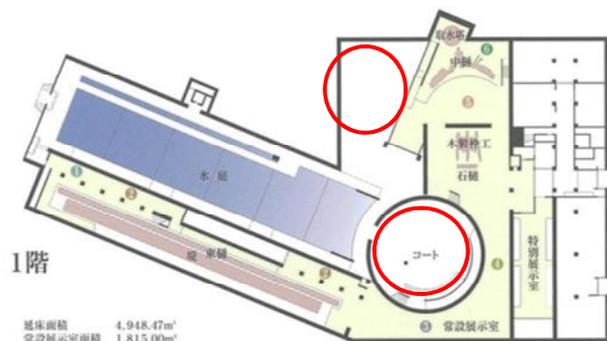
内容：土質工学や地盤工学を研究対象としている学生による、研究成果の発表会を開催し、参加者の交流をはかる。

調整相手：大学、国土交通省近畿技術事務所

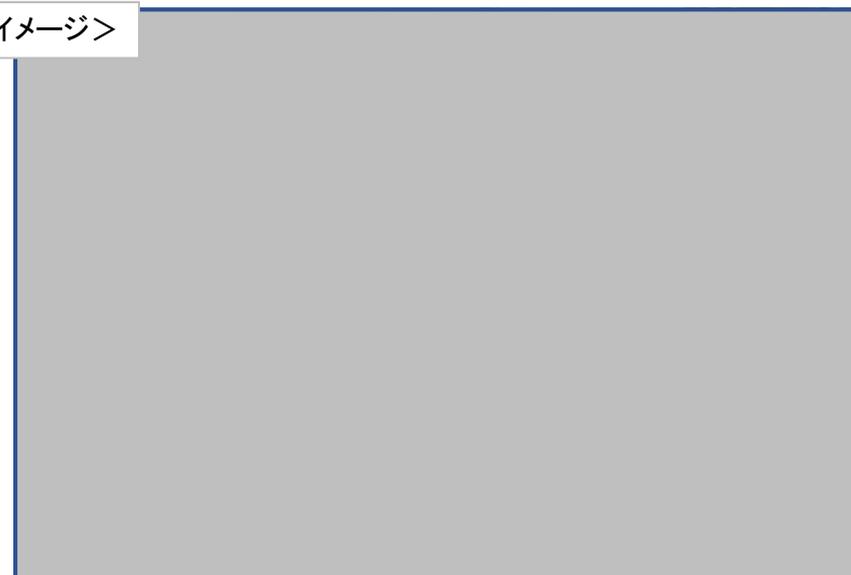
【どぼく体感（土木・防災）コーナーとしての活用】

場所：コート

タイトル：アーチ橋の組立体験



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・博物館の屋外部分で、博物館受付前の円形の「コートA」と、通常の動線から外れた場所にある「コートB」がある。

ターゲット： 未来を担う子供
 (詳細) 小学生

課題：

- ・使用料の見直しが必要。

内容：子供たちがアーチ橋の仕組みを学び、実際に組み立てる体験を行う。

調整相手：国土交通省近畿技術事務所

【どぼく体感（土木・防災）コーナー】

場所：屋外

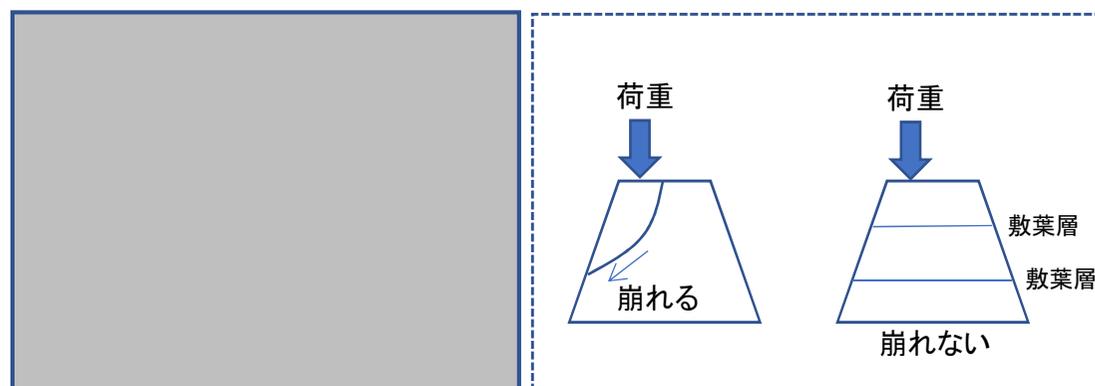
タイトル：敷葉工法体感



現状の利用形態：

- ・現在使用されていない屋外のインターロッキングや芝生のエリア

<イメージ>



ターゲット：土木・歴史を学ぶ学生、未来を担う子供
(詳細) 小学生～大学生

課題：

- ・使用料の設定が必要。

内容：敷葉工法の施工体験、もしくはデモンストレーション見学をし、その効果を体感するイベントを実施する。また、敷葉工法の現物が見られるコーナーを常設する。

調整相手：大学、建設業協会

【狭山池 郷土・史跡学習プラットフォーム / 地域魅力発信拠点 としての活用】

場所：第5ゾーン（小規模スペース）

タイトル：防災ゲーム大会



<イメージ>

現状の利用形態：

- ・ 第5ゾーンの隅にあるスペース
- ・ 小規模な特別展に現在も使用している。

課題：

- ・ 使用料の設定が必要。

ターゲット：教育・郷土魅力発信

(詳細) 小学生

内容：大阪狭山市および近隣市の児童に狭山池ダムの効果について理解してもらうとともに、防災ゲームを用いた防災意識の醸成を図る。

調整相手：気象庁、NPO等

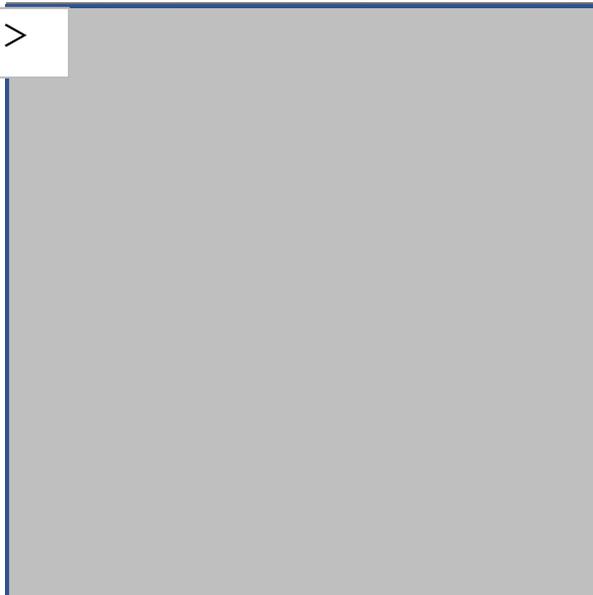
【インフラツーリズム】

場所：第3/第4ゾーン

タイトル：行基鍋（行基に学ぶ関西再発見の会）



<イメージ>



現状の利用形態：

- ・「古代の土地開発と狭山池」ゾーン
- ・「中世の土地開発と狭山池」ゾーン
- ・奈良時代と鎌倉時代の改修に関する展示があり、行基像、重源像が設置されている。
- ・スペースは広いが、壁際は展示で埋まっており、空間を活用しきれていない。

課題：

- ・既存展示の配置替えをし、ワーキングスペースを確保することが必要。
- ・使用料の設定が必要。

ターゲット：観光

(詳細) 行基ファン

内容：行基に学ぶ関西再発見の会（行基鍋）と協力し、行基に関心のある人たち向けの講演会を開催する。

調整相手：行基に学ぶ関西再発見の会（行基鍋）

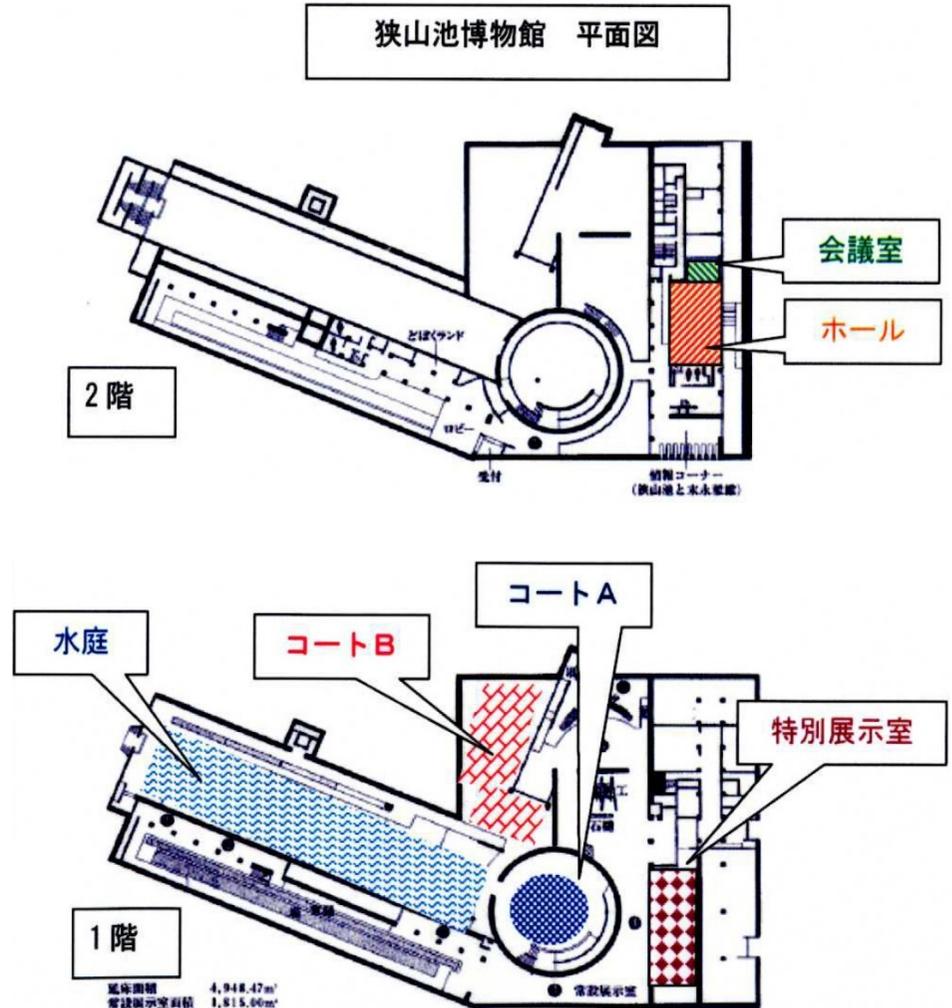
③ 狭山池博物館の施設使用料金設定の現状および施設使用実績

区分		金額(円)		
		午前	午後	全日
会議室	平日	400	700	1,100
	土日休日	400	800	1,200
特別展示室	平日	3,500	7,000	10,500
	土日休日	4,200	8,400	12,600
ホール	平日	1,900	3,900	5,800
	土日休日	2,300	4,400	6,700
コートA	平日	700	1,300	2,000
	土日休日	800	1,500	2,300
コートB	平日	1,300	2,500	3,800
	土日休日	1,400	2,900	4,300
水庭 (水入替なし)	平日	400	900	1,300
	土日休日	500	1,000	1,500
水庭 (水入替あり)	平日	11,700	12,200	12,600
	土日休日	11,800	12,300	12,800

※ホール備品：マイク 1台 1,000円、プロジェクター 1式 3,000円

〔施設の使用実績〕

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
会議室	5件・5,000円	8件・7,200円	8件・8,100円
ホール	5件・57,900円	9件・43,900円	15件・90,100円
コート(A・B)	—	4件・8,600円	9件・25,100円
水庭	—	4件・13,200円	8件・34,200円
合計	62,900円	72,900円	157,500円



④ 周辺の類似施設との使用料比較（会議室、ホール、特別展示室）

会議室

()内は㎡あたり単価

施設	面積(㎡)	全日	午前	午後	夜間	備考	
狭山池博物館	32.4	10:00～17:00	10:00～12:00	13:00～17:00	設定なし		
		平日	1,100 (約34円)	400 (約12円)	700 (約22円)		-
		土日休日	1,200 (約37円)	400 (約12円)	800 (約25円)		-
SAYAKAホール	33.0	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00		
		平日	3,200 (約97円)	900 (約27円)	1,200 (約36円)		1,400 (約42円)
		土日休日	3,200 (約97円)	900 (約27円)	1,200 (約36円)		1,400 (約42円)
大阪狭山市立公民館	49.0	設定なし	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00		
		平日	-	1,000 (約20円)	1,200 (約24円)		1,000 (約20円)
		土日休日	-	1,000 (約20円)	1,200 (約24円)		1,000 (約20円)
大阪狭山市立社会教育センター	31.5	9:00～21:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00		
		平日	2,000 (約63円)	400 (約13円)	900 (約29円)		700 (約22円)
		土日休日	2,000 (約63円)	400 (約13円)	900 (約29円)		700 (約22円)
すばるホール	53.5	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00		
		平日	5,500 (約103円)	1,500 (約28円)	2,000 (約37円)		2,000 (約37円)
		土日休日	5,500 (約103円)	1,500 (約28円)	2,000 (約37円)		2,000 (約37円)

※平日の平均
※土日休日の平均

22円/㎡ 32円/㎡
22円/㎡ 32円/㎡

⇒ 平日・休日共に、周辺施設の会議室
使用料の平均と比べて約75%程度と
割安な料金設定になっている。

ホール

()内は㎡あたり単価

施設	面積(㎡)	全日	午前	午後	夜間	備考	
狭山池博物館	163.2	10:00～17:00	10:00～12:00	13:00～17:00	設定なし	144席	
		平日	5,800 (約36円)	1,900 (約12円)	3,900 (約24円)		-
		土日祝日	6,700 (約41円)	2,300 (約14円)	4,400 (約27円)		-
SAYAKAホール(大会議室)	131.0	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00	90席	
		平日	12,300 (約94円)	3,600 (約27円)	4,900 (約37円)		5,600 (約43円)
		土日祝日	12,300 (約94円)	3,600 (約27円)	4,900 (約37円)		5,600 (約43円)
すばるホール(小ホール)	432.0	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00	最大250名収容	
		平日	33,000 (約76円)	9,000 (約21円)	13,200 (約31円)		15,800 (約37円)
		土日休日	39,600 (約92円)	10,800 (約25円)	15,800 (約37円)		19,000 (約44円)

※平日の平均
※土日休日の平均

24円/㎡ 34円/㎡
26円/㎡ 37円/㎡

⇒ 平日・休日共に、周辺施設のホール
使用料の平均と比べて約50～75%程度と
割安な料金設定になっている。

特別展示室

()内は㎡あたり単価

施設	面積(㎡)	全日	午前	午後	夜間	備考	
狭山池博物館	219.0	10:00～17:00	10:00～12:00	13:00～17:00	設定なし		
		平日	10,500 (約64円)	3,500 (約21円)	7,000 (約43円)		-
		土日祝日	12,600 (約77円)	4,200 (約26円)	8,400 (約51円)		-
SAYAKAホール(展示ホール)	137.0	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00		
		平日	12,000 (約92円)	3,600 (約27円)	4,800 (約37円)		5,500 (約42円)
		土日祝日	14,000 (約107円)	4,300 (約33円)	5,700 (約44円)		6,600 (約50円)
すばるホール(展示室・半面)	165.5	9:00～22:00	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～22:00		
		平日	17,600 (約106円)	4,800 (約29円)	6,400 (約39円)		6,400 (約39円)
		土日休日	21,200 (約128円)	5,800 (約35円)	7,700 (約47円)		7,700 (約47円)

※平日の平均
※土日休日の平均

28円/㎡ 38円/㎡
34円/㎡ 46円/㎡

⇒ 平日・休日共に、周辺施設の展示室
使用料の平均と比べて
午前は割安、午後は割高な料金設定となっている。

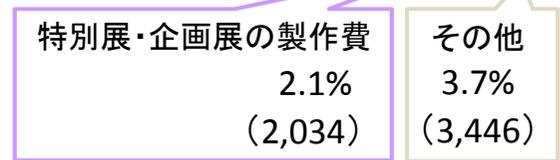
⑤ 博物館におけるクラウドファンディング導入事例

No.	施設名称	運営者	目標金額	期間	プロジェクト名	内容	返礼品	備考	URL
1	国立科学博物館	独立行政法人 国立科学博物館	20,000,000円	2018年7月8日 ～ 2018年9月14日	3万年前の航海 徹底再現プロジェクト	3万年以上前に日本列島に移住に成功した祖先がどのような技術をもっていたかを実際に舟を作成し実験航海を行う。	2万円：冒険のクルーに認定。科博で大人気の「コンパス」入場予約権 5万円：通常は非公開の科博標本庫で人骨から祖先たちのことを知るツアー 30万円：研究者とめぐる贅沢な展示ツアー。夕食つき 50万円：気鋭の現地研究者が案内。3万～2万年前の沖縄の重要遺跡調査体験	2016～2017年の活動は、クラウドファンディング(支援者875名 2,638万円)、ご寄付・ご協賛(20件 1,044万円)、博物館内の募金(139万円)によって実現済み。	http://www.kahaku.go.jp/research/activities/special/koukai/index.html
2	九州大学総合研究博物館	九州大学	1,600,000円 (第1目標金額 1,000,000円)	2018年5月24日 ～ 2018年8月10日	誕生から絶滅まで。 3億4000万年分の アンモナイト化石 九大に集結	各地に散在するアンモナイト化石を見つけ出して購入し、九大総合研究博物館に収集・整備する。	3千円：お礼のメール 1万円：3千円の返礼品+博物館の到着ニュース配信、論文の謝辞にお名前を掲載(ご希望者のみ) 3万円：1万円の返礼品+アンモナイト化石試料の実物をお届け、サイエンス・ツアーにご招待 5万円：3万円の返礼品+博物館内にお名前を掲示(ご希望者のみ)	1,490,000円(2018/6/21時点)	https://readyfor.jp/projects/all-ammonite
3	国立歴史民俗博物館	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構	3,500,000円	2018年3月30日 まで	正倉院文書複製製作プロジェクト ～1,300年前の文書を未来へ～	「正倉院文書」約800巻の完全複製を目指し、1981年以来、長期事業を継続して行ってきた。近年の予算縮減により不足している経費を確保するため。	1千円：サンクスメッセージ 5千円：1千円の返礼品+プロジェクトサポーターに認定 1万円：5千円の返礼品+企画展示『日本の中世文書』に特別ご招待(講演付き) 3万円：1万円の返礼品+正倉院複製文書完成記念！特別解説会へのご招待 5万円：3万円の返礼品+解説付き！バックヤードツアー&正倉院複製文書完成記念！特別解説会へのご招待 10万円：5万円の返礼品+館長及び研究者との懇親会へご招待 30万円：10万円の返礼品+歴博より感謝状を贈呈、歴博館内にお名前を掲示 50万円：30万円の返礼品+正倉院文書・複製製作現場の工房見学	10,644,000円(寄附者数:538人)	https://readyfor.jp/projects/rekihaku1
4	北海道大学総合博物館	北海道大学	800,000円	2017年4月21日 まで	北大博物館に 100万分の1スケールの 地球断面図を作りたい！	地球の大きさを体感できるよう、100万分の1スケール(半径6.4m)の地球断面図を作成する。	1千円：お礼の報告メール(画像付き) 3千円：1千円の返礼品+北大博物館オリジナル乗(非売品) 5千円：3千円の返礼品+地球断面図Tシャツ 1万円：5千円の返礼品+公開前特別入館券、サイエンスカフェの参加券 3万円：1万円の返礼品+お名前を記したプレートを表示室に設置 10万円：3万円の返礼品+「ご協賛の木」にお名前掲載 30万円：10万円の返礼品+「ご協賛の木」真ちゅう製プレート(小)にお名前掲載 50万円：30万円の返礼品+「ご協賛の木」真ちゅう製プレート(中)にお名前掲載	1,445,680円(寄附者数:121人)	https://www.museum.hokudai.ac.jp/topics/12221/
5	平塚市博物館	神奈川県平塚市	1,000,000円	2018年4月3日 ～ 2018年6月29日	七夕のまち平塚で、 子どもたちに リアルな火星を見せたい	夏に観られる火星の大接近に合わせて天体望遠鏡1台を購入するため。	5千円以上(市内)：プラネタリウム・特別投影ご招待、ファーストライト(お披露目会)ご招待、特別展でのお名前掲出 5千円(市外)：特別展「火星～赤い惑星のひみつ」図録、ファーストライト(お披露目会)ご招待、特別展でのお名前掲出 1万円(市外)：5千円の返礼品+ガイドブック「改訂版」太陽系の天体たち」のセット 5万円(市外)：1万円の返礼品+プラネタリウム・特別投影ご招待	1,000,000円(寄附者数:93人) 2018/6/17時点	https://www.furusato-tax.jp/gcf/275
6	石博物館	岐阜県七宗町	36,500,000円	2018年4月2日 ～ 2018年10月19日	地球のダイナミックな営みを 感じられるような、 日本最古の石博物館を 構築したい。	町内にある日本最古の石の発見地や日本最古の石博物館を中心とした一帯をジオパークに認定していただき、地球のダイナミックな営みを肌で感じられるようなツアーリズムを構築していくために、博物館の外観リニューアル事業を進めていくため。	寄付金額に応じた、食品・キッチン用品・家電製品など	残り日数138日/200日 総額0円 2018/6/3時点	https://fcf.furunavi.jp/Project/Detail?projectId=7
7	小樽市総合博物館	小樽市	6,000,000円	2018年4月23日 ～ 2018年7月21日	蒸気機関車アイアンホース号 復活プロジェクト 北の鉄道発祥の地小樽に 再び蒸気機関車の 汽笛を鳴らそう！	アイアンホース号を復活させるための修繕費用。	【体験系】 1万円以上：アイアンホース号の運転席で記念写真撮影 2万円以上：アイアンホース号の出発前準備見学、アイアンホース号の車掌業務 3万円以上：アイアンホース号の運転席同乗、小樽市総合博物館長と歩く小樽と鉄道の歴史 10万円以上：アイアンホース号の専有運行 【招待系】 5千円以上：「小樽芸術村」入館1名様、「おたる水族館」入館1名様 1万円以上：「レストラン・トレノ」食事2名様、「小樽あなかけ処・とろり庵」食事2名様 【グッズ系】 5千円以上：冊子『重要文化財 旧手宮鉄道施設』、特製ポストカード『昭和の鉄道』、書籍『鉄道と歩んだ街 小樽』、DVD『生誕100年アイアンホース号の軌跡』 1万円以上：アイアンホース号の使用済み部品(弁)、アイアンホース号製造銘板入革製キーホルダー 6万円以上：アイアンホース号製造銘板レプリカ ○総額5万円以上 車掌車に乗ることができる権利の抽選参加権 ○総額10万円以上 復活運転最初の鐘を鳴らす権利の抽選参加権	3,578,548円 2018/6/3時点 『ふるさと納税』対象事業	https://www.furusato-tax.jp/gcf/293
8	白浜海洋美術館	千葉県	350,000円	2015年2月28日 まで	千葉県で一番古い美術館の 展示品を守るため 照明をLEDにしたい	千葉県で一番古い美術館に展示されている、江戸時代から大正時代までの海に関する工芸品を劣化から守るため、美術館のショーケース照明をLED照明に交換するための費用。	3千円：オリジナル絵はがき8枚セット 1万円：オリジナル万祝Tシャツ 3万円：竹灰湯飲み2つ	356,000円(寄附者数:22人) 2016/4/16終了	https://readyfor.jp/projects/kaibi
9	久能山東照宮博物館	久能山東照宮	5,000,000円	2016年11月 ～ 2017年2月5日	徳川家康公よろい甲冑修復	徳川家康公を祀る久能山東照宮をよもっと多くの方々に知っていただくとともに、文化財である甲冑修復を行う。	3千円：プロジェクト限定記念ピーストートバッグ 5千円：プロジェクト記念切手&ポストカード その他、金額に応じた、Tシャツ、CAP、ポスター、記念酒、手ぬぐい、湯呑み、グラス、茶杓、茶碗、修理報告書など	6,835,000円(416口)	https://www.booster-parco.com/project/130

⑥ 博物館におけるふるさと納税導入事例

No.	施設名称	自治体名	寄付金額	内容	返礼品	URL
1	兵庫県立美術館・博物館	兵庫県	美術館・博物館等 応援プロジェクトは 平成29年度より 実施のため、 寄付金額未公表	① 兵庫県立美術館 芸術の秋 県美プレミアム(コレクション)展の無料開放事業 ② 歴史博物館 着付け体験事業 ③ 人と自然の博物館 「ひとはくKidsキャラバン」応援プロジェクト ④ 考古博物館 大中遺跡いこいの空間プロジェクト ⑤ 県立図書館 所蔵資料充実事業 ⑥ 横尾忠則現代美術館 ～開館5周年モニュメント制作事業～ ⑦ 兵庫陶芸美術館 ～最古の登窯焼成公開事業～	① 特別展開会式、内覧会へのご招待、特別展展覧会図録の贈呈 ② 特別展図録の進呈 ③ 寄附者氏名を掲示したパネルを展示(希望者のみ)、広報紙の送付 ほか ④ 特別展開会式・内覧会へのご招待、年間パスポート・オリジナルグッズの贈呈 ⑤ 図書館主催講座等に優先参加、図書館司書1日体験 ⑥ 展覧会(開会式・内覧会)へのご招待、 公開制作・ライブ、トークショーへのご招待 ほか ⑦ 展覧会(開会式・内覧会、講演会等)へのご招待、 丹波焼湯呑み(ペア)・展覧会図録の進呈	http://www.hvogo-c.ed.jp/~shabun-bo/shisetsu/kifu/biutukan/kifubiiutu.html
2	福井県立恐竜博物館	福井県	恐竜博物館の魅力 向上応援プロジェクトは 平成30年度より実施	恐竜博物館の展示物(実物化石等)の充実や化石発掘等の調査研究など、恐竜博物館の魅力を高める取り組みに活用	博物館観覧券、博物館まるごと1日ツアー、明日から君も恐竜博士ツアー など	http://info.pref.fukui.jp/rousei/furusato_ouen/dinosaur/kanranken.html
3	神戸市立博物館	神戸市	不明	新たに生まれ変わる「神戸市立博物館」のリニューアルプロジェクトに活用	神戸市立博物館内への銘板プレートの設置&ミュージアムカード など	http://www.city.kobe.lg.jp/culture/culture/institution/museum/info/RN.html
4	福岡市博物館	福岡市	1,457,800円 (平成29年度)	福岡市博物館の資料の収集・保存活動	福岡市の特産品(食品、雑貨等)	http://fcmuseum.blogspot.com/2017/05/blog-post_23.html
5	名古屋市博物館	名古屋市	2,179,400円 (平成29年度)	文化財の修復、博物館において開催する事業経費、設備や備品更新など、施設の魅力向上のために活用	なし	http://www.museum.city.nagoya.jp/self_introduction/kifu/index.html

⑦ 予算執行の現状（平成28年度 狭山池博物館運営事業費 決算額整理）



グラフ凡例
 上段：項目
 中段：割合 (%)
 下段：金額 (千円)

節	金額 (千円)		内容	備考
	節合計	詳細		
報酬	9,285		非常勤嘱託員(館長1名、一般3名)の報酬	} 人件費 18.0% (17,064)
共済費	1,231		非常勤嘱託員、非常勤職員の共済費	
賞金	1,804		非常勤職員の賞金	
報償費	104		講演会講師謝礼等	
旅費	61		旅費	
消耗需要費	3,029			
		49	定期刊行物購読料	
		124	パンフレット・チラシ印刷	
		2,788	消耗品購入(インクカートリッジ、用紙、照明など)	
		68	小口支払基金精算	
維持需用費	32,624			} 光熱水費 27.8% (26,307)
		5,968	ガス料金	
		4,183	水道料金	
		16,156	電気料金	
		362	天端シーリング打替補修	
		5,928	施設維持補修(雨水配管、エアコン、扉、舗装、手摺など)	
		27	小口支払基金精算	
役務費	693			
		77	郵券購入	
		244	インターネット料金	
		286	電話料金	
		23	ゴンドラ法定性能検査	
		63	賠償責任、レジャーサービス施設保険料	
委託料	40,721			} 施設管理費 (設備の保守点検等) 35.6% (33,755)
		11,303	保守点検業務(設備)	
		316	保守点検業務(エレベーター)	
		2,830	保守点検業務(大型遺構及び展示模型等)	
		4,212	保守点検業務(木製枠工及び堤体等)	
		1,322	保守点検業務(情報閲覧システム等) (無線LANネットワーク保守等)	
		6,390	清掃業務	
		91	ゴミ収集業務	
		6,362	植栽管理等業務	
		646	外構管理等業務 [門扉・車止開閉、国旗掲揚、安全点検等]	
		197	機械整備	
		4,744	受付業務(にぎわいづくり)	
		595	特別展・デザイン等	
		500	特別展・写真撮影	
		321	特別展・展示品運搬	
		238	特別展・刊行物広告等発送	
		99	企画展・展示品運搬	
		177	図録版下製作印刷業務(池守田中家文書特別公開)	
		378	図録改訂再販業務(常設展)	
使用料及び賃借料	398			} 通信費、機器リース料等 1.1% (1,054)
		75	AED賃貸借料	
		323	デジタル製版印刷機賃貸借料	
工事請負費	4,796			} 施設補修、更新費 11.7% (11,086)
		1,599	空調設備設置工事 [喫茶室エアコン故障取替え]	
		3,197	吸収式冷温水器補修工事	
合計	94,746			